

2月14日 子ども伝統芸能祭り

伝統文化を子どもたちが披露

市泗水ホールで子ども伝統芸能祭りが開催され、地域に伝わる伝統芸能や文化を学ぶ市内の小学生約120人が参加しました。延寿太鼓や出田の獅子舞などをステージで堂々と披露し、日頃の練習の成果を発揮しました。



田島菅原神社神楽を披露する泗水西小学校の児童たち。他に、狂言や雅楽、けん玉が披露されました

2月17日 短歌・俳句に親しむ

第19回「万句のふるさと菊池」表彰式

「万句のふるさと菊池」の表彰式が七城公民館で実施されました。第21代菊池重朝公が行ったとされる「菊池万句」にちなみ、市教育委員会が毎年開催しています。入選者のうち最優秀賞の児童生徒に表彰状と記念品が授与されました。



県内や姉妹・友好都市の小中学校から、俳句8,061句、短歌3,501首、計1万1,562作品が寄せられました(関連21頁)

3月12日 桜の里プロジェクト

日本一の桜の里づくりを目指して

「桜の里プロジェクト」として、平成25年度の事業開始以降、計1,124本の植樹が行われています。令和6年度は、中西寺区、内島区、川上区、川下区でソメイヨシノを30本、菊池幼稚園へカンザンザクラを3本植樹しました。



菊池幼稚園に植樹された桜の前に立つ園児と関係者。永田奈美園長先生は「植物を大切に作る気持ちを育んでほしい」と話しました

2月13日 第23回SAGA2024全国障害者スポーツ大会

全国大会で好成績 市から2人が出場

昨年10月に佐賀県で開催された全国障害者スポーツ大会のボッチャ競技に林正さん(片角)、陸上競技に福島匠さん(高野瀬)が出場。林さんはペアのリーグ戦で3位、福島さんは800㍓と1500㍓で5位、リレーで2位という成績を収めました。

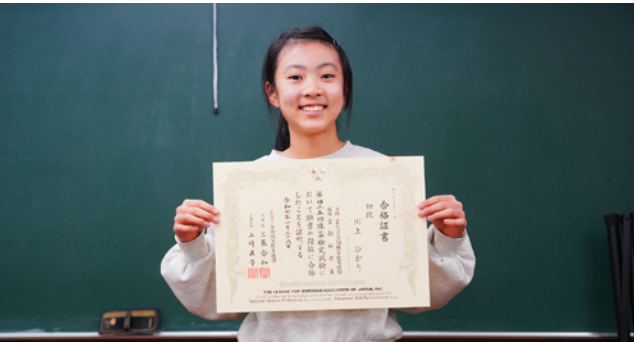


林さん④は「これからもボッチャ競技を通して障がい者スポーツを楽しみながら続けていきたいです」と話しました(関連21頁)

2月14日 全国珠算教育連盟

川上ひかりさんが初段合格

市内の上野そろばん塾に通う川上ひかりさん(限府小6年)が、1月に行われた全国珠算教育連盟主催の段位検定試験で初段に合格。小学生での初段合格は珍しく、試験前には週に6回塾に通い、練習を積み重ねて難関を突破しました。



川上さんは「もっと上の段位に合格できるよう頑張ります」と笑顔で意欲を見せました(※学年は当時)

3月4日 防災まちづくり大賞

藤田区自主防災会が受賞

藤田区自主防災会(高木孝弘会長)が、第29回防災まちづくり大賞で日本防火・防災協会長賞を受賞しました。同会は、平成26年に自主防災組織を設立後、改善を重ねながら継続的に避難訓練を実施しています。



藤田区の大半が浸水想定区域(最大想定規模)や土砂災害警戒区域であることから、令和5年からは分散避難という地域特性に応じた新たな取り組みを行っています

1月30日 憩いの森公園(吉富)

公園に新たな遊具が設置されました

憩いの森公園に設置された幼児用遊具(複合遊具1基、単体遊具2基)のお披露目式が開催されました。式の後には参加した富原保育園の園児たちが、新しい遊具に目を輝かせながら夢中になって遊んでいました。



この遊具は周辺の地域の皆さんの要望を受けて設置されました

1月29日、31日、2月10日 市の発展に寄与

4社が企業版ふるさと納税制度で市に寄付

不動産会社の「ジスコ不動産(株)」(長崎県諫早市)、地質コンサルタント会社の「八洲開発(株)」(熊本市)、医療等衛生材料メーカーの「ハクゾウメディカル(株)」(大阪府大阪市)、みがき棒鋼などの製造加工販売の「(株)サンユウ」(大阪府枚方市)が企業版ふるさと納税を通じて市に寄付しました。



ジスコ不動産(株) 徳永耕一代表取締役④  
八洲開発(株) 中川廣代表取締役④  
ハクゾウメディカル(株) 佐々木宏会長④  
(株)サンユウ 喜多章代表取締役社長④

2月7日 長年の功績をたたえて

荒木新勝さんが褒章を受賞

荒木新勝さん(玉祥寺)に褒章が授与されました。荒木さんは左官業に加え、土木や建設を請け負う会社も設立しています。県左官協同組合理事長や市建設業協会会長、市消防団長も歴任し、地域に根差した職人として活躍されています。



荒木さんは厚生労働省が卓越した技能者を表彰する「現代の名工」にも選ばれています

1月25日 きくち起業塾

第4期の塾生が起業計画を発表

市内で起業を考えている人が必要なスキルを学び、事業計画書作成を支援する「きくち起業塾」が閉校しました。最終回では9人の塾生が飲食やジムなど、自身が目指す起業についてプランを発表しました。



13回にわたる講義やヒアリングなどを経て、最終回を迎えた4期生の皆さん(前列)

企業版ふるさと納税は、企業が応援したい自治体の事業に寄付すると、寄付額の最大9割が法人関係税から控除される仕組みで、本市では令和3年から受け付けを開始しています。寄付金は、「子育て世代移住支援事業」や「災害対策事業」、「民間宅地開発支援事業」などに活用します。



ハクゾウメディカル(株) 佐々木宏会長④  
(株)サンユウ 喜多章代表取締役社長④

2月6日 古川兵戸井手(戸豊水)

井手の水流を活用した発電所が完成

戸豊水区に「こども水力発電所」が完成しました。世界かんがい施設遺産の古川兵戸井手から取水し、約45㍓の落差を利用して水車を回し発電します。今後は地域の自然や歴史についての勉強会やワークショップなども開催予定です。



戸豊水区長の中村寛さんは「地元の活性化につながればうれしいです」と話しました